

森

森小学校だより

平成29年12月15日

学校だより NO.10



11月28日会礼
校長の話より

町の自慢「遠州森のまつり」

The pride of my town!



「遠州の祭りは、横須賀で始まり森で終わる」森の祭りは、三島神社を中心に天宮神社、谷本神社、天方神社、稲荷社も加わり、森のみんなが協力し、神様に感謝し喜んでいただくように行われます。今年も、遠州地方の秋祭りの「とり」を飾る森の祭りが、秋日和の下、盛大に繰り広げられました。

みんなできまりを守り、楽しく参加したお祭りを振り返ってみましょう。

1 極（きわめる）・・・秋葉街道栄華の宿場町、江戸時代より祭りを極める

森の祭りの歴史は古く、その昔五穀豊穡を願ってはじまりました。現在のような屋台の引き回しが行なわれたのは森の町が大繁盛し始めた江戸時代中頃ではないかといわれています。幕末の1846年、日本の海に外国の船が現れ始めた頃の森町村の祭りの様子を記した古文書が残っています。

森山は険しくそびえ、木々が美しい。東岸に帯のように流れる太田川は絶景である。ふもとの町々は屋台を造りお囃子の鳴り物が止むことはない。手木の上では、5歳や8歳の子供が、歌や舞で天下太平を祝う。その言葉や舞はさわやかで、歌声は遠くまで響き、貧しい人も裕福な人も若者も年寄りも山のごとく集まり、皆喜び楽しんでいる。
「古文書 八雲星閣書幅の記」

2 誇（ほこり）・・・豪華絢爛な屋台と笛太鼓の名調子、森町に生きる誇り

森の屋台は、造り、彫刻、塗り・飾り・提灯・だしもの（屋台に乗せる飾り人形）など、どれをとっても素晴らしい日本の芸術作品です。屋台の彫刻には、「風神雷神」「スサノオノミコト・オオクニヌシノミコト」「毘沙門天・弁財天」など日本や中国に伝わる神話が描かれ見応えがあります。二輪車の屋台は、上下に左右に自由に動き、迫力満点。屋台の引き回しには、太鼓や鐘のリズムと手作りの長い横笛で「森のお囃子」が奏でられます。森小の「おはやしクラブ」は、お囃子名人常磐会の皆さんに、基本の「石松囃子」を習っています。

3 絆（きずな）・・・祭り一心に、土地との深い絆、人々との強い絆

時代の変遷を経て発展した森の祭りは、14町がそれぞれの社名を持ち、若衆を中心に町内ごとに屋台を引いて行うになりました。華やかな屋台引き回しの裏で、お祭りが無事に運営されるようにと力を尽くす人たちがいます。頭取会長をはじめとした祭典本部と各担当者、町内にも社長をはじめ大勢の大人たちが祭りを力強く支えています。祭典の会議では、絶対無事故・時間厳守を目標に真剣に話し合いをしています。万紀郎先生は、今年藤雲社の評議員長となり、屋台の安全な運行に努めました。お祭りを支える人々の絆があるからこそ、森の祭りの成功があるのです。

4 厳（おごそか）・・・舞児が厳かに崇め奉る伝承の神事祭事

神様に舞楽（ぶがく）を奉納するのは、舞児たちです。子供は素直で心清らかで神様に近い存在であることからお祭りの重要な役を任せられます。乙女の舞の女子、朝日の舞の男子、浦安の舞の女子が各町内の代表として選ばれ、あでやかな着物姿で、心を込めて静かに舞を奉げます。祭りのクライマックス、舞児還し（まいこがえし）は、森の祭り独特の厳かな風習です。舞児は自宅に戻るまでは神聖な神の使いとして地面に絶対足を着けてはなりません。三島神社から屋台の前欄干に乗せられ、提灯の明かりの中をにぎやかなお囃子と歓声に囲まれて大切に親元まで送り届けられます。



5 夢（ゆめ）・・・夢がある 感謝がある ふるさとがある 森の祭り

森の祭り祭典本部 頭取会長 中村和克様からのメッセージです。

～「遠州森のまつり」を未来に引き継ぐ子供たちへ～

今年の「森の祭り」は、3日間晴れて見物人もいっぱい来てくれ、とても賑やかでした。皆さんも決まりを守り、楽しいお祭りになったと思います。

大人の人たちや男の子も女の子も、仲良く一緒に屋台を引いたり、太鼓をたたいたり、出店で買い物したりする様子を見てすごうれしかったです。神様もとても喜んでくれたと思います。みんなの代表として、「お神輿」を引いてくれた人、神様の前で舞ってくれた人、神様にお仕えしていただきありがとうございました。準備からお祭りの間大変だったとは思いますが、他の人にはない良い経験をしました。本当にお疲れさまでした。

神様は人間が生きるために必要な美味しい食べ物を実らせてくれます。それを子供から大人、お年寄り、男の人も女の人もみんな感謝するのがお祭りです。今年もお祭りでみんなが楽しんでくれたので、神様は来年も美味しい食べ物を実らせてくれることでしょうか。このことを、来年も再来年もずっとずっと続けていくことが大切です。

みんなが大好きな「森の祭り」を、仲良く、きまりを守って楽しくやり遂げていきましょう。ずっとずっと続くよう大切にしていきましょう。 ※頭取会長様、温かなお言葉ありがとうございました。

12月行事予定



1日（金）持久走記録会予備日
委員会活動

9日（土）PTA 親子しめ縄作り

13日（水）読書の時間 集団下校

4日（月）B5日課

14日（木）安全の日

5日（火）B5日課 校納金振替日

19日（火）さわやかトーク

6日（水）B5日課 避難訓練

22日（金）A3日課・終業式

7日（木）B5日課

23日（土）～1月8日（月）冬休み

8日（金）B5日課



更生保護女性会との「おはぎ作り」（1年生）



本年度も大盛況のPTAバザー



「袋井むかし話の会」による読み聞かせ（4年生）



「税の作文」への取組 磐田税務署長から感謝状贈呈